



新潟市立江南小学校

令和7年6月16日

考える部便り No.7

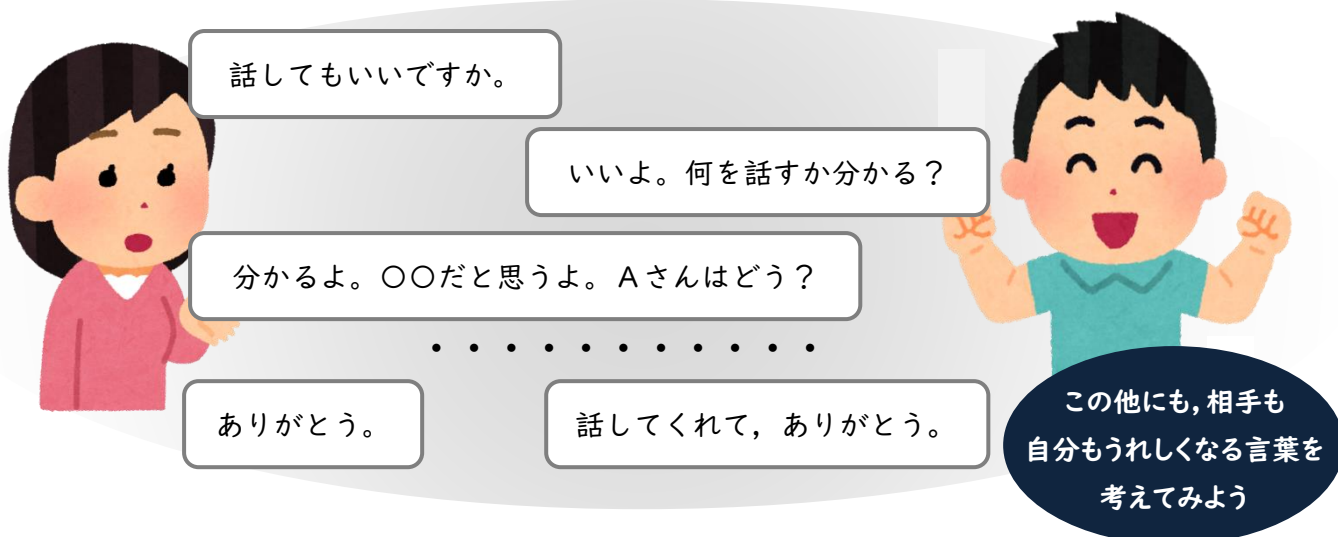


ご感想・研修へのご意見
お待ちしております。←

認める・安心

ペア学習ができるのは相手がいるからこそ

ペア学習を授業者が指示すると、すぐに自分の意見を伝え合い、授業者の「話し合いをやめましょう」の合図で、伝え合っていた子どもたちは体の向きを授業者に向けて、全体指導を再開するシーンはよく見られます。そこに、相手を思いやる言葉やポジティブなメッセージを加えることを昨年度紹介しました。ペア・グループ学習は、一人ではできません。相手がいるからこそできます。相手への尊重の気持ち、多様な考え方を受け入れる寛容さなどを理解するきっかけを設けたいです。



令和3年答申教育課程部会における審議のまとめでは、「協働的な学び」について以下の通り記載されています。

探究的な学習や体験活動などを通じ、子供同士で、あるいは地域の方々をはじめ多様な他者と協働しながら、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、様々な社会的な変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となることができるよう、必要な資質・能力を育成する「協働的な学び」を充実することも重要である。

「あらゆる他者を価値のある存在として尊重」することを子どもたちと共有することで「協働的な学び」が円滑にできるようになる基盤になると考えます。また、大事なことは、上記の話型をどのように学級に取り入れていくかです。できたら、なぜこのようなやり取りが大事か、どんな言葉で声を掛けたらよいか考える活動後に取り入れた方がより効果的だと考えています。

話題提供授業 ハッピー・サンキュー・ナイス 6月24日(火)6限 授業終末の15分程度 場所: 4年2組教室

希望制研修 テーマ: クラス会議 6月27日(金)15:00-15:30 (4年2組教室) 持ち物: タブレット